

平成 28 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名	
一般	05	01	02	154010	就労支援事業費	
総合計画	分野	しごと				
	政策	1-6	雇用環境の充実			
	施策	1	職業人材の育成			
目的	雇用の拡大					
対象	求職者、新規学卒者、高齢者、失業者					
意図	就業できる					
事業概要 …上記目的を実現するための事業手法を記載すること						
○ジョブカフェはなまき運営 求職者に対するキャリアカウンセリング、セミナー、講習会、就職ガイダンス等の実施 ○シルバー人材センター支援 花巻市シルバー人材センター事業補助金の交付 ○花巻雇用開発協会支援 花巻雇用開発協会負担金の交付						
市民参画の有無 [無]						
市民協働の形態		共催	実行委員会・協議会	事業協力・協定		
		後援・協賛	○補助・助成	○委託		
活動指標 (上記「事業概要」に対応)		単位	区分	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
①	就職ガイダンス開催回数	回	計画	4	4	4
			実績	4	3	
②	シルバー人材センター受託事業件数	件	計画	4,300	5,000	
			実績	5,274	4,737	
③			計画			
			実績			
成果指標 (上記「意図」に対応)		単位	区分	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
①	就職ガイダンス参加者数	人	目標	400	400	400
			実績	248	214	
②	シルバー人材センター会員数	人	目標	800	800	800
			実績	681	684	
③			目標			
			実績			
成果指標の達成度	目標値より高い		概ね目標値どおり	○ 目標値より低い		

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)		
○就職ガイダンス 昨今の雇用情勢の改善(売手市場)から求職者の職業選択の幅が広がり、ガイダンスへの参加者の減につながった。 ○シルバー人材センター 通年で受託していた業務の終了や新規会員の発掘が進まなかったことなどの要因から、目標値を下回る結果となった。		
目的妥当性	公共関与の妥当性	若年者のみならず、高齢者雇用も市が主体となって雇用拡大に取り組む必要がある。
	○ 妥当である	
	見直し余地がある	
	妥当でない	
有効性	成果の向上余地	PR活動、就職に関する情報等の提供、新規の受託事業の掘り起こし、独自事業の展開を継続することで、雇用拡大に繋げて成果の向上を図る。
	○ 向上余地がある	
	向上余地がない	
効率性	事業費・人件費の削減余地	必要最小限の事業費で運営しており、削減の余地はない。
	事業費の削減余地がある	
	人件費の削減余地がある	
	○ どちらも削減余地がない	
公平性	受益と負担の適正化余地	求職者全てにおいて利活用可能な事業であるため、適正である。
	受益機会の見直し余地がある	
	費用負担の見直し余地がある	
	○ 適正である	
総合評価 …上記評価結果の総括		
「ジョブカフェはなまき」の専門相談員によるキャリアカウンセリングの実施や求人情報の提供、就職ガイダンス等の開催により若年者の雇用確保が図られる。 また、地域社会の活性化に寄与しているシルバー人材センターに対する支援を通じ、高齢者の雇用機会の拡大が図られる。 さらに、雇用開発協会の事業を支援し、UIJターン者の就業を奨励することにより、安定した雇用が図られることから、今後も継続した就労支援が必要である。		

平成 28 年度 事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業J-ト	事業名
一般	05	01	02	154010	就労支援事業費

単位：千円

		27年度 決算額(A)	28年度 決算額(B)	29年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費		※26→27地方創生前倒し含む 30,689	37,870		7,181
財 源 内 訳	国・県	15,344			△ 15,344
	地方債				
	その他				
	一般財源	15,345	37,870		22,525

事業期間	○ 単年度繰返	期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
------	---------	------	-----------------

部重点施策における目標

雇用環境を充実させます。

事業開始の背景・経緯

若年者の能力向上・就職促進を目的として、職場体験や職業紹介などの雇用に関連したサービスの提供を通じ、不景気による高い失業率を少しでも改善するとともに、高年齢者等の勤労意欲や能力に応じた雇用の機会の創出、さらには多様な就業の機会の確保等を図る必要性があった

事業概要

- ジョブカフェはなまき運営
求職者に対するキャリアカウンセリング、セミナー、講習会、就職ガイダンス等の実施
- シルバー人材センター支援
花巻市シルバー人材センター事業補助金の交付
- 花巻雇用開発協会支援
花巻雇用開発協会負担金の交付

事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等

市の有効求人倍率は、1.0倍以上の高い数値で推移しており、企業側の人材確保が困難な状況となっているほか、雇用のミスマッチ（企業側が求めている職種と求職者が希望する職種の不一致）や若年層の定着率の低下などの課題も生じている。

担当部署 部名 商工観光部 課名 商工労政課 担当係長 薄衣 孝史 内線 388

(単位：千円)

【事業手法の詳細】…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

■ジョブカフェはなまき運営費 14,123千円

市	委託	技術振興協会
---	----	--------

【ジョブカフェ運営】

- 常勤(3名)のキャリアカウンセラーのよる就労支援（県の就業支援員も2人常駐）
- 場所：ビジネスインキュベータ内
- 対象：原則として35歳未満の若年者を中心とした求職者
- 主な支援内容：キャリアカウンセリング(就職相談)、面接対策・履歴書添削指導、セミナー開催
合同就職ガイダンスの開催等

12節 348千円 (ジョブカフェ電話料、セミナー等案内郵送料)

13節 13,776千円 (ジョブカフェ運営委託料)

■花巻市シルバー人材センター事業補助金交付 15,381千円

国庫補助金の交付要件が「設置自治体で国庫補助額と同額以上を交付」であるため、国庫補助額と同額を交付

(平成28年度決算額 15,381千円) (単位：千円)

補助メニュー	国庫補助金	市補助金額
高齢者就業機会確保事業等補助金	5,581	5,581
雇用開発支援事業費等補助金	9,800	9,800
計	15,381	15,381

■花巻雇用開発協会負担金交付 774千円

管内産業界が必要とする新規学卒者等の労働力確保と定着、及び中高年齢者の雇用安定促進と安全就労のために必要な事業を行い、福祉向上と産業の発展に寄与

■既学卒者等就業支援 7,592千円

【既学卒者就業奨励金】

- UIJターン者の就業を奨励するため、UIJターン者本人とUIJターン者を雇用した事業主に補助金を交付
- ・UIJターン者(本人) 250千円×10人
- ・UIJターン者を雇用した事業主 500千円×10事業所

【岩手県U・Iターンフェア】

都内で行われる上記フェア職員対応経費(旅費)

19節 7,500千円 (既学卒者就業奨励金)

9節 92千円 (岩手県U・Iターンフェア 東京 2回×2名)